

昭和九年九月九日（午後九時三十分）

警視廳特別高等警察部労働課



市電争議ニ関スル情報（第五五報）

一 電車部神田町支部長五十嵐子女次郎ノ言動

強引調停ニハ絶対反対アルソノ理由ハ昭和七年ノ前圓ノ

争議ノ例ニ徴シテモ朋カテアルソノ時ノ調停條件トシテ

解雇ハ絶対ヤラヌト決セラレ下ラ僅カ四十日ヲ経ヌウケ

大量的ナ解雇ヲ發表シタ 尚今圓ノ整理案ハ餘リニモ勞資

ノ距離ヲ遠過キル調停ニ慮スルトスレハ勿論任意テアリ

通任者トシテハ矢張り道家者一御氏ノ操ニ労働問題ニ理解

ノアル人ヲ欲スル

我々トシテハ給料ノ一割減任ナレハ社會状況ノ上カラ見テ